【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年6月22日(2006.6.22)

【公開番号】特開2000-69310(P2000-69310A)
【公開日】平成12年3月3日(2000.3.3)
【出願番号】特願平11-131498
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/60　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　9/45　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/46　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　9/11　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/40　Ｄ
Ｈ０４Ｎ　1/00　Ｇ
Ｈ０４Ｎ　9/45　１０１Ｚ
Ｈ０４Ｎ　1/46　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　9/11

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月28日(2006.4.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
スキャンされたネガのカラー画像を処理する処理方法であって、
前記ネガのカラー画像の色反転を行うステップと、
白色点および黒色点のマッピングを行うステップと、
ポジ画像を生成するために中間色調の調整を行うステップとを含み、
前記中間色調の調整を行う前記ステップは、コントラストを低めるステップと色調整を行うステップとを含み、
前記コントラストを低める前記ステップでは、逆Ｓ字の形を有する曲線を使用することを特徴とする処理方法。
【請求項２】
バックライト画像の検出および調整を行うステップを含むことを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項３】
前記色調整を行う前記ステップでは、単峰形の形状を有する曲線を使用することを特徴とする請求項２に記載の処理方法。
【請求項４】
前記ポジ画像を表示するステップを含むことを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項５】
前記ポジ画像を印刷するステップを含むことを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項６】
前記ステップのうちの少なくとも一つは、ルックアップテーブルを使用して行われることを特徴とする請求項１に記載の処理方法。

【請求項７】
前記色調整を行う前記ステップでは、単峰形の形状を有する曲線を使用することを特徴とする請求項６に記載の処理方法。
【請求項８】
前記白色点及び前記黒色点の前記マッピングが行われているときに、ソフトショルダ技術が使用されることを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項９】
前記色調整を行う前記ステップでは、単峰形の形状を有する曲線を使用することを特徴とする請求項８に記載の処理方法。
【請求項１０】
前記逆Ｓ字の形を有する前記曲線は、前記スキャンをする装置によって決定されることを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項１１】
前記色調整を行う前記ステップでは、少なくとも一つのカラープレーンに単峰形の形状を有する曲線を使用することを特徴とする請求項１に記載の処理方法。
【請求項１２】
前記単峰形の形状を有する前記曲線は、前記スキャンする装置によって決定されることを特徴とする請求項１１に記載の処理方法。
【請求項１３】
前記色調整を行う前記ステップでは、単峰形の形状を有する曲線を使用することを特徴とする請求項１に記載の処理方法。